

事業所名 運動療育型児童デイサービスパークキッズ宮ノ内南校

支援プログラム (参考様式)

作成日 令和7年 1月 20日

法人(事業所)理念		人と人との出会いを大切に真の美と健康、そして物心ともの豊かさの輪を大きく広げていく・・・これが私達ラビアニーナの理念です。			
支援方針		運動を通じて一般社会に対応出来るように自立に趣を置いた支援を行う施設です。			
営業時間		10時	0分から	19時	0分まで
		送迎実施の有無		あり	なし
支援内容					
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・適度な運動を毎日、ストレッチやラダー・ハードルを取り入れ施設での運動療育を強化し身体を動かし健康を維持できるように支援する。 ・栄養、運動、休息など、日常生活の身体的な健康維持に関するアドバイをさせて頂く。 			
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・マット運動等で体幹を鍛え、姿勢を改善することで、体で感覚を覚えて頂く。 ・基礎的な動きが筋肉の感覚を明確にし身体の使い方などを感覚で覚えて頂く ・筋肉や関節の柔軟性を高め、体の感覚を研ぎ澄まし身体能力を高めて頂く 			
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・行動の活性化を図り楽しい行事を行いポジティブな活動を増やすことで、気分の向上に繋げていきます。 ・スモールステップを用いてネガティブな自動思考を特定し、それを現実的でポジティブな思考に置き換えられるように支援する。 			
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の話を注意深く聞き、理解できるようにコミュニケーションしっかり取っていく。また、相手の言葉を繰り返したり、要点を確認することで、相手に関心を示せる支援をしていきます ・相手の気持ちを理解し、それに共感し信頼関係を築いていきます。 ・感謝や理解ができるような言葉掛けを積極的に行い自己肯定感を高めて頂く。 			
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場や気持ちを理解し積極的に相手の話を聞き、共感の言葉をかけることで信頼関係を構築していく。 ・小さなことでも感謝の気持ちを伝えることで、相手に対するポジティブな印象を与え、関係を深めていく。 ・会話のスキルを高めるため、行事ごと楽しんで頂きながら会話の練習をしていき社会性を培って頂く。 			
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・年に1回、保護者と対面で面談を行い本児の状況やご家族の悩みや聞き出しご家族の負担軽減に繋げる。また、悩みや相談は、日々の申し送りなどで聞き出しご家族の負担軽減に努めていく 	移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・移行に必要な情報を提供し、質問や不安に対する相談を受け安心して移行を進められるようにサポートしていきます。 	
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントや行事を共有するためのSNSやホームページを作成し、住民同士の連絡網を構築します。 	職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトを導入し事務作業の軽減 ・主婦でも働きやすいように営業時間の変更 ・働きやすいように年2回の面談を行い業務改善に繋げる 	
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・運動療育や日々変わる行事ごと(跳び箱、鉄棒、トランポリン、駄菓子屋など) ・スーパーキッズフェスタ→年に一度、秋に行います。日頃、児童の運動の成果や成長を見て頂く行事です。 				